



七十人

エドワード・デュベ長老

# 福音を分かち合う

「わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたのたましいに休みが与えられるであろう。」(マタイ 11:29)

わたしが働いていた会社の社長がモルモン書を1さつくれました。しかし、わたしは2年ほど読まないうりました。ある日曜日、わたしはモルモン書を手に取ると、わたしの住むジンバブエの町の外にある線路まで行きました。そして、すわって読み始めたのです。

初めはよく理解できませんでした。でも、ジョセフ・スミスのあかしを何度も何度も読み返しました。ジョセフの言葉に心を打たれました。

その後、教会に来ないかとさそわれました。最初は居心地が悪かったので後ろの方にすわっていたのですが、人々が救い主イエス・キリス

トやモルモン書についてあかし始めると、何だかいい気持ちでしてきました。

その後少して、うちの近所に宣教師が来ました。間もなく、わたしはバプテスマを受けました。数年後、わたしは宣教師になって多くの人に福音を伝える特権を得ました。

ジンバブエで教会は大きく発展しています。でも、どこに住んでいようと、福音を分かち合うためにできることはまだまだたくさんあります。いのりと聖文研究と家庭の夕べを通して、あかしを育て、天の御父の近くにとどまることができます。あかしは、世界中の多くの人々の生活を祝福します。●

